

## 7月の凡事徹底「無言清掃！」

早いもので、夏至も終わり1年の半分を過ぎ、夏休みまで1ヶ月を切りました。気温の方も 30℃を超える真夏日も多くなりました。梅雨明け間近でしょうか？

さて、7月の凡事徹底は、**無言清掃**です。みなさんは、毎日の清掃をどのような気持ちで取り組んでいますか？「何となく」「ただやっているだけ」そんな人はいませんか？一日 10 分間、週に換算すると 40 分も取り組んでいるのです。目的をもって取り組まないともったいない時間です。清掃のメリットとして、

1 キレイに使おう、という意識が芽生え、一定の秩序がもたらされる。 2 小さな変化（異変・異常）にも気がつきやすくなる。 3 家や建物、設備や物の寿命が延びる。 4 様々なトラブルの予防になる。 5 心地よさ・安心感が得られる。とされています。どうせ清掃をするのなら、さまざまな効果を期待して取り組みたいですね！

また、無言にもいい効果が期待されます。黙々とするだけで、「今日の自分はどうか？」「明日の自分はどうか？」「何をしようか？」等、今の自分を見つめなおす時間になりますよ。今年から生徒会の新たな取り組みとして、清掃場所に2分前集合、1分前黙想を実施しています。心を落ち着かせて、清掃に取り組むワンランクアップした取り組みです。これも、新たな伝統にしたいものですね。

昨日、28日の南日本新聞に「南中 不思議な伝統 20年」というタイトルで「静思」のことが掲載されていました。裏面参照してください。

## 夢の続き 引退した後のこと

運動部活に多いですが、最後の試合を終え、3年生は引退の時期になります。元プロ球選手の原辰徳さんは、巨人軍を引退するとき、小さいころから入団することが夢だったことを話し、「そして今日、その夢は終わります。しかし、私の夢には続きがあります」と語ったそうです。彼は夢の続きとして、引退後は解説者やコーチを経て巨人軍の監督になり、2015年まで努められました。部活動を引退しても、それが人生のゴールではありません。夢の続きを目指してさらに頑張らしましょう。



## 最近、気になること

1 遅刻者が増えつつあります。

※ 体調管理、翌日の準備等は誰でもできることです。当たり前を当たり前！

2 組章忘れが多いです。

※ 家を出る前に自分の姿を鏡でチェック！

3 廊下・階段を走る人がいます。

※ ケガのもとです。まずは、落ち着いた行動を心がけよう！